

令和7年度助産師出向事業について

(1) 令和7年度の実施状況概要

- ① 出 向 者 : 5施設から18名が出向
(福岡地区:3施設、筑後地区:2施設)
- ② 出向先での主な業務内容 : 「分娩関連業務」、「新生児ケア」
「外来・教育関連」等
- ③ 平均出向期間 : 1か月(10日～2か月)
- ④ 出向期間中の平均分娩介助件数 : 11件(4～22件)

(2) 出向事業に関する意見

	出向元(者)の意見	出向先の意見
出向者の 学び	- 実践的な分娩介助手技、無痛分娩ケア等の専門的スキルの向上 - 実践を通じたアセスメント力の強化、後進育成への自信	
事業成果	- 出向助産師の能力(分娩技術・知識)向上 - 所属助産師の人材育成 - 地域医療施設との連携強化	- 知識・経験の共有 - 院内助産師の知識・技術の向上 - 大学病院等との連携強化
事業の 工夫点・課題	- 事業参加の目的、目標の確認 - 事業参加への院内の理解獲得 - 勤務シフト等の調整 - 事業参加による学びの共有	- 受入期間は、1か月程度が適切 - 受入人数は、1～3名
調整方法	- コーディネーターの関与は役立つ - 医療機関間の調整を基本とし、必要時、コーディネーターの関与を希望	- コーディネーターの関与なしに、医療機関間で調整することができた - 医療機関間にて調整を基本とし、必要時に関与を希望 - 医療機関間で直接調整を希望